国・県等が主催する主な廃炉・汚染水関係会議の議題等について (平成28年9月5日~平成28年11月29日)

主催	会議名		議題
原子力	特定原子力施設監	第 46 回会合	建屋滞留水処理に関する検討状況
規制庁	視・評価検討会	(9.28 開催)	
		第 47 回会合	1 建屋滞留水における放射性物質量低減
		(10.19 開催)	2 1~3号機原子炉注水量の低減
			3 陸側遮水壁の一部閉合
		第 48 回会合	1 3号機使用済燃料プールからの燃料取出作業
		(11.18 開催)	2 地震・津波対策の実施状況
			3 サブドレン強化対策
	特定原子力施設放	第4回会合	1 放射性物質分析・研究施設
	射性廃棄物規制検	(10.21 開催)	2 廃棄物関連設備及び施設の新増設
	討会		3 除染装置スラッジ及び多核種除去設備スラリーの
			安定化等
経済	廃炉•汚染水対策現	第 35 回	1 発電所内のモニタリング状況等
産業省	地調整会議	(9.16 開催)	2 福島第一原子力発電所の敷地境界外に影響を与え
			るリスク総点検に関わる対応状況
			3 敷地境界連続ダストモニタ警報発生に伴う原因と
			対策
			4 福島第一原子力発電所 66kV 双葉線引留鉄構の一
			部損傷の対応状況
			5 地下水バイパス循環ポンプ電動機トリップ
			6 福島第一原子力発電所における至近課題の進捗状況
			7 現地調整会議で提示された課題への対応の検討状況
		第 36 回	1 発電所内のモニタリング状況等
		(11.21 開催)	2 福島第一原子力発電所の敷地境界外に影響を与え
			るリスク総点検に関わる対応状況
			3 敷地境界連続ダストモニタ警報発生に伴う原因と
			対策
			4 福島第一原子力発電所 66kV 双葉線引留鉄構の一
			部損傷の対応状況
			5 2016 年度 福島第一原子力発電所における熱中症
			予防対策の実施状況6 E タンクエリア D-5 タンク フランジ部から内堰
			6 E タンクエリア D-5 タンク フランジ部から内場 内への水滴下
			7 福島第一原子力発電所1~3号機原子炉注水量低
			福岡第一原丁万光亀月1~3万機原丁炉在小量 減時の対応
			8 福島第一原子力発電所における至近課題の進捗状況
			9 現地調整会議で提示された課題への対応の検討状況
			□ クロッロ゚胴正五哦 「スヒイバ゚゚スレイレに麻煙゚、シンスリルレッンイ児削イイイクム

主催	会議名		議題
経済	汚染水処理対策委	第 18 回	1 福島第一原子力発電所の最近の状況
産業省	員会	(9.27 開催)	2 汚染水処理対策の進捗状況・リスクマップ
			3 陸側遮水壁の運用状況
			4 1号機タービン建屋滞留水処理
			5 トリチウム水タスクフォース報告書
			6 多核種除去設備等処理水の取扱いに関する小委員
			会(仮称)の設置
	多核種除去設備等	第1回	1 小委員会規約(案)等
	処理水の取扱いに	(11.11 開催)	2 福島第一原発の廃炉・汚染水対策
	関する小委員会		3 トリチウム水タスクフォース報告書
			4 原子力災害による風評被害を含む影響への対策タ
			スクフォース
			5 今後の検討の進め方
原子力	廃炉等技術委員会	第 18 回	1 委員長及び委員長代理の選出
損害賠		(10.26 開催)	2 燃料デブリ取り出し方針の決定に向けた考え方
償・廃			3 福島第一原子力発電所の状況
炉等支		第 19 回	1 TMI (スリーマイル島) -2 の経験と 1F の違い
援機構		(11.18 開催)	2 リスクコミュニケーションの在り方
(NDF)			
福島県	廃炉安全監視協議	第6回	炉心溶融公表問題
	会	(9.9 開催)	
		第7回	1 1号機原子炉建屋カバー壁パネル取り外し作業の
		(立入調査)	取組状況の確認
		(9.12 開催)	2 廃棄物処理施設建設予定地の状況確認
		第8回	1 廃棄物関連施設の新・増設
		(11.11 開催)	2 凍土遮水壁等の取組状況
		第9回	1 11月22日に発生した福島県沖地震の対応状況
		(11.25 開催)	2 中長期ロードマップの取組状況
	廃炉安全監視協議	第2回	1 原子力発電所周辺環境放射能測定結果(平成28
	会 環境モニタリ	(9.7 開催)	年度第1四半期報、平成27年度報)
	ング部会		2 海域モニタリング
	廃炉安全監視協議	第2回	労働環境改善の取組状況
	会 労働者安全衛	(9.7 開催)	
	生対策部会		

- ○福島第二原子力発電所における核物質防護規定遵守義務違反に係る申し入れ
 - 1 実施日 平成 28 年 9 月 13 日(火)
 - 2 申入者 危機管理部長
 - 3 相手方 東京電力ホールディングス株式会社福島第二原子力発電所 原子昭洋 副所長
 - 4 申し入れ内容
 - ・二度とこうした問題が生じないよう再発防止を徹底し、核物質防護措置に万全を期すこ と。
 - ・核物質を扱う事業者として、安全を第一とする社内風土の確立を早急に図ること。

○炉心溶融問題に係る申し入れ

- 1 実施日 平成28年9月20日(火)
- 2 申入者 知事及び地元13市町村長
- 3 相手方 東京電力ホールディングス株式会社 廣瀬直己 代表執行役社長 ほか
- 4 申し入れ内容
 - ・県民の安全・安心を第一とする社内風土を確立し、全社を挙げて安全かつ着実な廃炉に取り組み、過酷事故を起こした事業者として、責任を全うすること。
 - ・県・市町村への迅速かつ正確な通報連絡、県民に対する丁寧な説明、情報公開・情報発信 を確実に履行すること。